

# みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

## 全校児童が雪像づくり

### 白石小「冬と遊ぼう」



猫のかまくらを作ったグループ

1月14日、白石小学校（吉田雄二校長）で「冬と遊ぼう」が行なわれ、全校児童が雪像づくりを楽しみました。

この活動は、同校の児童会が冬の行事として毎年行っているものです。この日、雪がたくさん積もった校庭に繰り出した児童たちは、8グループに分かれ、それぞれ自由な発想で雪像づくりに取りかかりました。各グループとも1年生から6年生までが協力し合い、約1時間かけて雪像を仕上げました。

完成した雪像は、ドラえもんや横になったミッキーマウス、猫のかまくら、干支のニワトリなど、楽しい作品ばかり。

同校の先生によると、今年はいつもの年より雪が多く積もり、雪像の大きさも例年以上のことと、作り上げた児童たちの表情はみんな満足気でした。

## 大切な文化財を末永く守る

### 第51回文化財防火デー消防訓練



放水訓練の様子

1月22日、草野の護法院（堀井博富住職）で、第51回文化財防火デー消防訓練が行なわれました。

この訓練は、毎年1月26日の文化財防火デーに合わせて、消防飯館分署・村教育委員会などが村内のお寺や神社を会場に実施しているもので、この日は檀家の代表や村消防団、村文化財保護審議会など約30人が参加。訓練は、お寺の庫裏から出火し、村指定文化財の「釈迦如来立像」が安置されている本堂に延焼の恐れがあるとの想定で開始し、檀家らによる重要物搬出訓練や、消防団員・消防飯館分署の署員らによる放水訓練、檀家の代表らによる消火器を使った初期消火訓練などが行なわれました。

参加者らは有事に備え真剣な表情で訓練に臨んでいました。

## 子どもたちが村の将来を質問・提案

### 第5回子ども議会



活発に質問が出された子ども議会

1月25日、「第5回子ども議会」が役場内の議場で行なわれ、村内の小・学6年生が村の課題や今後の取組みなどについて質問・提案しました。

これは、村の議会が、みんなの願いを実現するためにどう関わっているのかを模擬議会を通して考え、政治への理解を深めようと村教育研究会が毎年行っているものです。

子ども議会は、遠藤翼君（飯樋小）が議長を務

め、一般質問の形式で進められました。議会では、各小学校の代表から「村の自然を今後どのように活用していくのか」、「ゴミを集めたり草花を増やしたりする団体はあるのか」、「災害が発生した時に村はどのような対応をするのか」などの質問が出され、菅野村長はじめ各課長がそれぞれ答弁しました。その後、子どもたちから再質問が出されるなど、活発な議会となりました。

最後に、各小学校から村づくりに対する3つの提案が出され、それぞれ賛成多数で承認されました。提案内容は次のとおりです。



議長を務めた遠藤翼君（飯樋小）

#### 各小学校から3つの提案

- ① たんさんの人に飯館村を知ってもらいたい。村おこしの一つとして、「田舎暮らし体験」を企画してみよう。都雲の人に村の家庭に泊まってもらい、田舎暮らしを体験してもらおう。村に多くの人を集めたり、知名度を上げたりするのに有効ではないか。
- ② 飯館村の良さをもっとアピールできる施設を、村の資料館をつくり、そこで村の特徴や特産物を展示したり、昔話を聞かせたりする。他の市町村から村にもっと遊びに来るのではないか。
- ③ もっと緑を増やし、まてきな村に。村の木を切るときルーを決めれば自然は減らないと思う。また、その緑をいかしてアスレチックなどをつくれれば自然あふれる楽しい公園になると思う。



質問の中で劇も発表